事務事業調書	No	61	課 名	情報システム課	起 案 者	武智仁
平成23年度			係 名	情報推進係	決 裁 者	野田泰司
事 業 種 別	企画・計画策定		区 分	継続	業務一覧No	2,4,11,13,29,49,51,
事務事業名	ＩＴ推進事業				他 係名	開発係
					他係 業務一覧No	開発係()

1 事務事業の位置付けと起案事由(事業の必要性)

総合計画体系	6 市民が主役となる環境づくり 4 行政経営 1 行政運営 2 電子市役所の構築 1 事務の電子化の推進		予算科目(会計)		一般会計
			予算科目(款・項・目)		10-5-30
			総合計画以外の計画		安城市ＩＣＴ推進基本計画
			関連する総合計画の施策		
性質区分	市の内部事務事業		法定受託事務	無	
根拠法令	無				
実施方法	一部委託	委託先	民間企業,行政関連団体		
実施期間	開 始	平成14年度	経 過	9年目	終 了		期 間	
公約・議会答弁	有	H22.12.2　ICT推進基本計画の重点課題について				
陳情・市民要望	無					

2 事務事業の概要

求める成果	誰(受益者)が	各業務が	～になる	電子化される
事務事業の内容	全庁ネットワークの整備、パソコンの更新、文書管理システムの活用、統合型ＧＩＳの整備、ＣＡＬＳ／ＥＣの推進、住民票発行オンラインシステムの再構築、電子申請システムの推進、施設予約システムの推進、わかりやすいホームページの作成、市民公開型ＧＩＳの整備、公共施設へのインターネット端末の設置、地域電子図書館の構築、防犯防災システムの充実、地域ポータルサイトの構築、情報モラル教育への取組みなど			
事務事業進捗状況	・平成17年1月電子申請・届出システムの運用開始。平成19年1月施設予約システムを県下共同利用型のシステムに移行。平成21年度に住民票発行オンラインシステムの再構築及び地域ポータルサイト実証実験を完了しました。平成22年度は次期ＩＣＴ推進基本計画の策定を行いました。			
改善・対策の履歴	・パブリックコメント等を経て新たなICT推進基本計画の策定を完了しました。			
環境配慮の視点	環境目標○－基本的施策○－具体的施策○			

3 事務事業の事業費(千円)、人員推移(人)

	項 目		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度
			目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)
コスト	総事業費 f=a+d+e		66,619	46,611	25,321	24,497	23,765	23,005	71,377
	財 源 計 a		58,336	38,328	17,038	16,214	16,611	15,851	54,811
	財源の内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0	0	0	0
		県 支 出 金	0	0	0	0	0	0	0
		市 債	0	0	0	0	0	0	0
		その他(　)	0	0	0	0	0	0	0
		一 般 財 源	58,336	38,328	17,038	16,214	16,611	15,851	54,811
	受 益 者 負 担 金		0	0	0	0	0	0	0
	職 員 人 件 費 d		8,283	8,283	8,283	8,283	7,154	7,154	16,566
	内 訳	従 事 職 員 数	1.10	1.10	1.10	1.10	0.95	0.95	2.20
	人事課予算分人件費 e		0	0	0	0	0	0	0

4 求める成果を得るための活動

				年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動	活動①	活動名（活動内容）	ＩＴ推進委員会の開催	見込(単位)	2.00	4.00	4.00	3.00
				実績b(単位)	3.00	4.00	3.00	
		指標名(単位)	開催回数(回)	活動の総事業費f 実績	3,012	3,012	2,259	
				単位コストg=f÷b 実績	1,004.00	753.00	753.00	
	活動②	活動名（活動内容）	パソコン研修の開催	見込(単位)	100.00	100.00	100.00	100.00
				実績b(単位)	101.00	105.00	146.00	
		指標名(単位)	受講者数(人)	活動の総事業費f 実績	2,117	2,072	1,773	
				単位コストg=f÷b 実績	20.96	19.73	12.14	
	活動③	活動名（活動内容）	共同利用システムの運用・開発	見込(単位)	1.00	1.00	1.00	1.00
				実績b(単位)	1.00	1.00	1.00	
		指標名(単位)	共同運営事業(1式)	活動の総事業費f 実績	12,146	11,856	9,901	
				単位コストg=f÷b 実績	12,146.00	11,856.00	9,901.00	

5（1） 成果の目標と実績

		指標名・指標式(単位)	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
成果	成果1	実施したＩＣＴ推進施策の割合(%)	見込(単位)	40.00	55.00	61.00	20.00
			実績(単位)	50.00	55.00	61.00	
			達成状況	達成	達成	達成	
		目標成果指標値 61.00	目標達成年度	平成22年度			
	成果2	指標名・指標式(単位)	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		電子申請の件数(件)	見込(単位)	5.00	5.00	5.00	0.00
			実績(単位)	1.00	3.00	2.00	
			達成状況		未達成	未達成	
		目標成果指標値 0.00	目標達成年度				

5（2） 成果１、２以外の成果

	市民の意見、利害関係者の声などをプラス・マイナス両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
成果	・安城市情報システムの最適化とグリーンICT事業計画書を策定しました。

6 単位コストと成果の分析

	項目	どのような内部の取り組みや外部要因が影響を与えたのか、プラス・マイナスの両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
分析	単位コスト	・電子申請・届出システムと施設予約システムを、県下共同利用型システムで行うことにより費用の低減を図っています。
	成果1，2	・（成果１）各課がＩＴ推進に積極的に取り組んでいます。 ・（成果２）電子申請については、本市だけでなく他の自治体や国においても伸び悩んでいます。

7 所属長の改善案

	コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案、市民にわかりやすく説明する
改善	・新たな計画に基づき適切にICT事業を推進します。 ・電子申請については、個人認証にかかる経費や手間、利用者の手数料等費用負担の方法など自治体だけでは解決が困難な課題が多いため長期的に取り組む必要があります。したがって、次年度から新たな指標へ変更します。

8 方向性

方向性	必要性、効率性、有効性を踏まえ、今後どのように事業を進めるか、方向性を選択し、内容を市民に説明します
維持・継続	・新たな計画に基づきＩＣＴの利活用による行政の情報化を計画的に推進するとともに、環境に配慮したシステムへの転換を図ります。